



昨年から続く新型コロナウイルスによって、書店で最もマイナスの影響を受けているジャンルは地図ガイドと聞きます。海外旅行はもちろん、国内旅行もしにくい時ですので仕方ありません。そこで、絶景本をまとめたり、行ったつものの紙上旅行フェアを企画したり、趣向を凝らしたコーナー作りをしているお店も多いですね。そうしたコーナーは華やかで楽しいですが、ずっとやっていたら飽きられてしまうかもしれません。そこで1つ提案です。近年、密かなブームの地理関連書籍をまとめて展開してみませんか？地理関連書籍は人文、自然科学、学参、地図ガイドなどにバラバラに置かれています。そうしたものを、「地理がわかれば旅の充実度も変わる！」という観点で、旅に絡めて集めて展開してみたら、ちょっと知的で楽しいコーナーになります。展開してみたら面白そうな本をいくつか紹介いたしますので、ぜひお試しください。

2021年6月号

ベレ通信

〒162-0842
東京都新宿区若所1-12
しんかビル2F
有限会社
ベレ出版
TEL: 03-5225-4790
FAX: 03-5225-4795

『地理本フェアリスト 2021 SELECT50』

書名	出版社	本体
リアルな今がわかる 日本と世界の地理	朝日新聞出版	1500
地理×文化×雑学で今が見える『世界の国々』	朝日新聞出版	1500
47都道府県の歴史と地理がわかる事典	幻冬舎	1000
中学校の地理が1冊でしっかりわかる本	かんき出版	1200
学びなおすと地理はおもしろい	ベレ出版	1500
新版 もういちど読む 山川地理	山川出版社	1500
なるほど日本地理	ベレ出版	1500
なるほど世界地理	ベレ出版	1500
謎解き日本列島	ベレ出版	1500
地図帳の深読み	帝国書院	1800
地形と日本人	日本経済新聞出版	900
歴史は景観から読み解ける はじめての歴史地理学	ベレ出版	1700
東京時代MAP—大江戸編	光村推古書院	1700
日本で1日に起きていることを調べてみた 数字が明かす現代日本	ベレ出版	1400
経済は地理から学ぶ	ダイヤモンド社	1500
最新版 東大のクールな地理	青春出版社	1090
人間の営みがわかる地理学入門	ベレ出版	1600
旅がもっと面白くなる地理の教科書	ベレ出版	1600
あれもこれも地理学	ベレ出版	1700
歩いてわかった地球のなぜ？	山川出版社	1600
カラー新版 地名の世界地図	文藝春秋	1350
明治・昭和・平成の大合併で変化した日本地図・市町村名のつくり方	日本加除出版	1700
地理が解き明かす地球の風景	ベレ出版	1600
ジオスケープ・ジャパン 地形写真家と巡る絶景ガイド	山と溪谷社	1800
3D地図でわかる日本列島地形図鑑	成美堂出版	1500
カラー図解 地球科学入門 地球の観察	講談社	2500
地理と地球科学の図鑑	創元社	3000
はじめて地理学	ベレ出版	1700
自然のしくみがわかる地理学入門	ベレ出版	1800
増補改訂 凹凸を楽しむ 東京「スリパチ」地形散歩	宝島社	1800
東京23区凸凹地図 (高低差散策を楽しむバリエーション)	昭文社	2000
東京「暗渠」散歩 改訂版	実業之日本社	2400
和食の地理学	平凡社	860
地理女子が教える 古地図グルメの地理学	ベレ出版	1600
食べる世界地図	エクスナレッジ	2200
国道16号線「日本」を創った道	新潮社	1450
誰かに教えたくなる道路のはなし	SBクリエイティブ	1000
秘島図鑑	河出書房新社	1600
海図図鑑 海の見える無人駅	河出書房新社	1600
秘境駅へ行く	小学館	476
地図でスッと頭に入るアメリカ50州	昭文社	1500
世界的美しい地図	MARCO・ポレーション	2000
世界をまどわせた地図	日経ナショナルジオグラフィック社	2700
地図化する世界の町が見えてくる	ベレ出版	1500
地図化する世界の動きが見えてくる	ベレ出版	1700
その問題、デジタル地図が解決します—はじめてのGIS	ベレ出版	2100
改訂2版 世界の国図図鑑	信成社	2200
新詳地理資料 COMPLETE 2021	帝国書院	898
図説地理資料 世界の諸地帯NOW 2021	帝国書院	889
データブック オブ・ザ・ワールド 2021	二宮書店	700

イラストで学ぶ 地理と地球科学の図鑑



創元社 本体 3000 円
自然地理と人文地理の基礎に加えて、地図の読み方からフィールドワークまでの「地理学」を一通り学ぶ、写真やイラストが豊富で楽しい図鑑。

リアルな今がわかる 日本と世界の地理



朝日新聞出版 本体 1500 円
高校で習う系統地理と地誌が一通り学べる。視覚からも学べてちょうど良い分量なので、ふつうの大人が学びなおすのにちょうど良い。

地理×文化×雑学で今が見える『世界の国々』



朝日新聞出版 本体 1500 円
世界の国と地域 248 の基礎データ、歴史、地理がこれ一冊でわかる。写真がたっぷり、見ているだけでも楽しい。

地理は2022年度から『地理総合』として高校の必修科目になります！
この記事内容は別にベレ出版単独の地理フェアはいつでも受け付けておりますのでお問い合わせください。

増補改訂 凹凸を楽しむ 東京「スリパチ」地形散歩



宝島社 本体 1800 円
見て楽しい、歩いて楽しい。意外に起伏の激しい東京の凸凹地形を楽しむ本。普段見慣れた東京の風景を見る目が変わる。

東京「暗渠」散歩 改訂版



実業之日本社 本体 2400 円
かつて東京に存在した無数の川の多くは蓋をされて暗渠となった。近年、話題の暗渠もどくと現代の感覚とは違う歴史と地形が見えてくる。

和食の地理学



平凡社 本体 860 円
和食の食材が生産・加工されている土地は特徴的な文化的景観を作ってきた。人間と食の関係を地理学的に探究する。

47 都道府県の歴史と地理がわかる事典



幻冬舎 本体 1000 円
各都道府県の歴史・地理をコンパクトにまとめた本。基本はデータ集だが、著者が実際に足を運んで集めたネタが楽しい。

地図帳の深読み



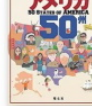
帝国書院 本体 1800 円
地図研究家今尾恵介氏の渾身の1冊。学校時代に使った地図帳の深読みの仕方を見習おう。

ジオスケープ・ジャパン 地形写真家と巡る絶景ガイド



山と溪谷社 本体 1800 円
日本列島には美しくも不思議な地形や地層、奇岩が点在する。その成り立ちも、地形写真家ダイミツクは写真とともにわかりやすく解説。

地図でスッと頭に入る アメリカ 50 州



昭文社 本体 1500 円
アメリカは州によってかなりの違いが見られる。50 州それぞれの特色を楽しいイラストで見ながら学べる。

世界をまどわせた地図 伝説と誤解が生んだ冒険の物語



日経ナショナルジオグラフィック社 本体 2700 円
国、島、都市、山脈、川、大陸、種族…かつて実在すると信じられていたものが嘘空想だった！人々を翻弄した地図を味わおう。

データブック オブ・ザ・ワールド 2021



二宮書店 本体 700 円
学参だが大人が読んでもたのしく、ビジネスにも役に立つ。世界の全ての独立国の情報を網羅した「世界各国要覧」と「統計要覧」の2部構成。

国道 16 号線：「日本」を創った道



新潮社 本体 1450 円
横須賀、横浜、町田、八王子、川越、柏、木更津と周囲はぐるっと 1100 万人が住む。全国一混雑する道の魅力もいろいろな観点から論じる。

旅がもっと面白くなる地理の教科書



ベレ出版 本体 1600 円
地理学的地図ガイド。地理を学べば旅に出た時にこれまでに違っていた視点で旅先の風景を見ることが出来る。

カラー新版 地名の世界地図



文藝春秋 本体 1350 円
人類の歴史が刻まれる世界の地名にまつわる謎を解き明かす一冊。ロングセラーの大幅増補改訂、カラー版！

地図ガイドコーナーが助けてくれる(てきた嬉しい)企画

地理フェアのすすめ

7月新刊インフォメーション



〔音声DL付〕 みっちり学ぶ初級タイ語

難波江ティチャー 2,800円 A5判

昨今、旅行先としても移住先としても人気の高いタイ。しかし、言葉に関しては文字や発音も難しいので、ちょっと敷居が高い言語だとも言えます。本書は、暮らしの中でよく使う表現をベースにタイ語の基礎文法や単語を段階的に学ぶことができる初級タイ語の教科書です。豊富なイラストで表現や単語をイメージと合わせて学べるだけでなく、様々な練習問題を通して知識を定着することができます。各課の最後には、その課で学んだ文法事項や表現、単語をもとめてあるので、復習や知識の整理にもお役立ていただけます。タイ語を学んでみたいけどハードルが高いと感じている方、タイ語で現地の人と会話してみたいと思っている方、独学で自分のペースで学習を進めたいけど、しっかりと・みっちり本気で学びたい方におすすめの一冊です！

世界史劇場 春秋戦国と始皇帝の誕生

神野正史 1,600円 A5判

紀元前221年、秦王政は斉を滅ぼし、史上はじめて中国を統一しました。それまで中国は、各諸侯が分立抗争する状態にあり、中国全土が一人の王のもとで支配されることはなかったのです。そのような中国はいかにして統一に向かっていったのでしょうか。本書ではその過程にあたる春秋戦国時代を臨場感あふれる解説で詳しく描いていきます。この時代には、歴史の展開や思想など、その後の中国史の原型となる要素が詰まっており、中国の歴史を理解するためには避けて通れません。中国史をこれから学ぶ方にもおすすです。まるで劇を見ているような感覚で歴史を体感できる一冊！



ヤンゴンの環状線に乗る 〈脇山〉

メディアを通じてミャンマーのニュースを聞くことが増えてきました。

2年前にヤンゴンに5泊滞在し、ミャンマーの普段の穏やかな時間を体験したささやかなつながりですが、今のミャンマーで生活している人たちが気になります。ヤンゴンの街のいたるところに日本の顔を感じました。ヤンゴン川の対岸とを結ぶフェリーの建設に日本が協力したり、ヤンゴン市内の環状線に日本製の古い電車が使われていました。その環状線はヤンゴン駅から3.5時間ぐらいをかけてまた元の駅に戻る日本の山手線のようなものです。電車内のドアはすべて開放されていて自転車とおなじぐらいのスピードで走ります。電車は日本製で、JR東日本、JR東海などの日本語の文字があらこちに見られます。電車内にはミャンマーの人たちの生活がそのまま見られ、今晚のおかずにするのか社内で売っているお惣菜を買っている人もいました。水、傘、アイスキャンデーを売る人、麺類の入った大きな鉢を頭にのせて、車中でビニール袋に麺を入れ、具材を入れ、汁をかけて手渡しします。生活の縮図のような時間が車中に流れます。私自身がこの時間の流れはどこかで体験したような懐かしさを感じました。日本の生活を40年前にタイムスリップしたような活気のある社内です。車窓からは洗濯物がかけられている庭先や家屋が見え、人の動きも車内からよく観察できます。街のなかに仏塔（パゴダ）が立ち、その中でも大きいシェエダゴンパゴダの姿は街の遠くからも眺められ、近代的なビル、縦横に走っている幹線道路の向こうに黄金の姿を見せてくれます。早く平穏な日常に戻ることを心から願っています。そしてまたあの懐かしさの残っている環状線に乗ってみたいです。



地理フェアレポート 『面白くも奥深い地理の世界』

今回、『面白くも奥深い地理の世界』というテーマで、紀伊國屋書店チェーンさま各店でフェアを展開していただきました。ベレ出版の地理本＋地理に関する雑貨で特設コーナーを設けていただき、1月から約1ヵ月間、実施していただきました。

その中の1店、新宿本店の遠藤課長から、フェアの感想を聞かせていただきました。

(地下1階に地図、ガイド、紀行文、地図に関する雑貨などを揃えたゾーンがあります。そこで展開いただきました)

「購入されるお客様は、書籍では30代から40代くらいの男性の方が多いようですが、横で展開している雑貨の方は女性も多いですね。先程もまとめて買っていかれた方がいらっしゃいました。こちらは比較的、年齢層は幅広いです。書籍も今は男性の方が多いですが、こういうフェアを通じて女性が増えてくると良いですね。」

「最近、まとめ買いをしてくれるお客様が目につくようになってきていて、客単価が上がってきているなあと感じています。定番の地図やガイドにプラスして、こういう地理の読本といったものの組み合わせを見ます。いい感じに併売を誘えるカテゴリーじゃないかなと思いました。」



「純粋なガイドや地図だけでなく、プラスアルファの売り上げが作れるキーワードだなと思いました。来年の高校教育で地理が必修化になる前に、もう一度やっても良いかなと思いますね。」

「結論からして、やって良かったと思う」と遠藤課長。地理の本が、ひとつの可能性になってくれるなら嬉しいですね。



お忙しい中、
ご協力いただき
有難うございました!

